

白河だるま市開催

今年も「白河だるま市」を平成30年2月11日（日）に開催いたします。

白河だるま市は、白河藩主松平定信公がお抱え絵師・谷文晁（たにぶんちょう）に命じて考案彩色させたのが始まりと伝えられています。

まゆは鶴、口ひげは亀、顔の両側に松と梅、口の下に竹を模様化し「鶴亀」「松竹梅」が描かれています。だるまには18種類の大きさがあり、最初は小さなだるまから年々大きなだるまを買い増やす末広がりの縁起物として利用されています。

昔は「花市」「市神様」と呼ばれていましたが、昭和38年から「だるま市」として昭和49年より2月11日「建国記念の日」に行われています。



【場 所】福島県白河市天神町・中町・本町

【時 間】午前9時から午後7時30分

【期 日】平成30年2月11日（日）

【駐車場】あり（白河合同庁舎 JA夢みなみしらかわ JRAウインズ新白河 ほか）

【交 通】（電 車）JR東北本線白河駅からすぐ

（ 車 ）会場周辺は大変込み合います。

指定駐車場をご利用ください。